

ミゾゴイよ、来い

小西麻美
塩田祐己
寺内嵩造

発表の流れ

- 記事の紹介と要約
- 砂防工事とミゾゴイの概要
- 問題意識
- 政策提言

ミゾゴイ 営巣窮地 あきる野河川で砂防工事

環境省が絶滅危惧種に指定している野鳥「ミゾゴイ」の営巣地がある東京都あきる野市内の河川で、都による砂防工事が進み、市民らが「生息に悪影響を与える」と、都や市に工事中断と工法見直しを求めている。ミゾゴイは川沿いの広葉樹林に営巣しており、工事に伴う樹木の伐採で、営巣できなくなる恐れがある。
(小松田健一)

工事が行われているのは、あきる野市を流れる秋川支流の三内(さんない)川。住宅地を溪谷が貫き、二〇一一年九月には大雨で溪谷沿いの市道に亀裂が入った。このため、都が市の要望を受け一二年六月から今年三月まで、のり面約千二百平方メートルを鉄筋コンクリートで補強する砂防工事を実施。第二期工事は九月に始まり、来年三月までの予定で三千二百平方メートルを同様に補強する。

ミゾゴイの観察を続けてきた野鳥研究家の川名国男さん(65)＝同市＝は「〇五年以降、毎年一カ所で営巣が確認されていた。都も市も生物多様性を保持する意識がない」と批判。オオタカなどの天敵を避けるため、うっそうとした樹林を営巣地に選ぶといい、伐採で営巣が困難になると警告する。

市内の市民団体「くさしぎ・草の根市議と市政を考える会」は、都に対してのり面にコンクリートを使わず、鉄筋を埋め込む「ノンフレーム工法」を要望。メンバーの辻淑子(よしこ)さん(53)は「工事を進めるにしても、専門家や市民の声を十分に聴くべきだった」と話した。

都西多摩建設事務所は指摘を受けて今年五月に生物調査を実施し、営巣を確認できなかったとして工事に着手。安全面で問題がない樹木は残す配慮をしたという。小川和雄工事第二課長は「砂防工事は緊急性が高く、ノンフレーム工法も検討したが、強度を確保できないと判断した」と話している。

あきる野市の萩原豊吉副市長は「今後は市民や専門家が持つ情報の共有に努めたい。防災上は必要な事業で、地元住民の要望も強い」と述べた。

ミゾゴイの生態に詳しい独立行政法人森林総合研究所(茨城県つくば市)の川上和人主任研究員は「ミゾゴイの繁殖地ではカラスやオオタカなど捕食者が増えている。都市近郊の広葉樹林は開発されやすく、生息地の面積が昔より減少している」と指摘する。

<ミゾゴイ> 春から夏にかけて日本で繁殖し、主に東南アジアで越冬するサギ科の渡り鳥。里山を好んで営巣し、北海道と沖縄を除く全国で繁殖が確認されている。次第に数を減らし、環境省のレッドリストII類(絶滅の危険が増大している種)に指定されている。

(東京新聞 2013年12月18日夕刊)

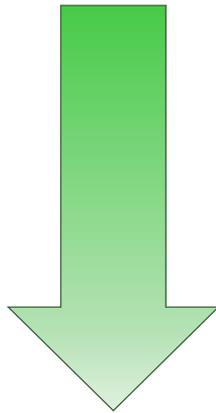
記事の要約

- 東京都あきる野市で砂防工事が行われ、環境破壊が進んでいる。
- この工事により、野鳥「ミゾゴイ」の営巣地が失われている。

あきる野市の砂防工事①

□ 工事の方法：

川沿いの樹木（広葉樹林）を伐採



<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/news/CK2013121802000232.html>

のり面を鉄筋コンクリートで補強

あきる野市の砂防工事②

- 目的：溪谷内にある住宅地や道路を土砂崩れなどの災害から守るため
- 工事場所：あきる野市内の三内川沿いの斜面
- 工事期間と規模：

第一期	2012年6月～2013年3月
	1200平方メートル
第二期	2013年9月～2014年3月
	3200平方メートル

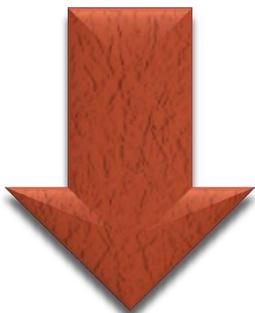
あきる野市の砂防工事③

□ 第一期工事の結果

- 1) 1200平方メートルの斜面が**コンクリート**で**補強**された
- 2) そこに存在していたケヤキなどの**広葉樹**が**消滅**した
- 3) ミゾゴイをはじめとする**在来生物**の**住処**が**消滅**した

ミゾゴイ①

- 環境省が定める**絶滅危惧Ⅱ類 (VU)** に指定されている渡り鳥



保護が
必要



<http://sambirds.exblog.jp/i392/>

ミゾゴイ②

- コウノトリ目サギ科ミゾゴイ属
- 日本(本州以南), 中国南東部, 台湾, フィリピンに生息
- 世界で1000羽以下しか存在しないと言われている
- 4~7月にかけて主に日本で繁殖し, 冬季になるとフィリピン, 台湾などへ南下し越冬する
- 主食はミミズ, 沢ガニなどで, 人里近くの溪谷などで営巣する
- 多摩地区西部では, 今回失われた場所以外に数カ所の営巣地が確認されている

ミゾゴイ③

- 太い樹上に木の枝を組み合わせた巣を作り，日本では3～4個の卵を産む
- 雌雄交代で抱卵し，抱卵期間は20～28日。雛は34～37日で巣立つ



巣で抱卵をするミゾゴイ

砂防工事とミゾゴイ

巣作りに使う木の
工事による伐採

川の上流などで
予定される工事

繁殖適地
の消失

現状

対策なし

あきる野市は
不採択

市民団体のミゾゴイ保護に関する陳情

- 工事の延期、中止、縮小
- ミゾゴイの専門家、地質の専門家と協議
- ミゾゴイ営巣地の環境保全を生物多様性地域戦略の一つとして取り組む

現状までの流れ

2008年6月に沢深川に面した住宅地の斜面が崩壊する。2011年9月に大雨で溪谷沿いの市道に亀裂が入る。



あきる野市が東京都に対し、のり面の補強工事の要望を出す。



2012年6月に工事が着工され、現在も進行中である。



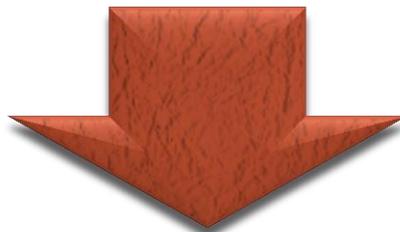
市民らが生物多様性保全のための工事中断・工法見直しを要請する。

問題発覚後の市の見解

- 市はミゾゴイの当該地域での生息を認識していなかった。
- 地元住民からの要望があり、住民が安心できる環境作りを優先した。
- 専門家からの指導の下、砂防事業と自然環境が共生できるような調査を行っていく。

問題意識①

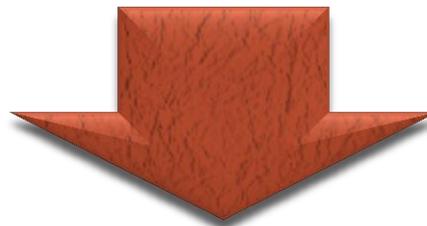
ミゾゴイの生息・保全に関する認識が市・住民に浸透していない。



生物多様性の保全を軽視し、住民の生活優先の工事が行われてしまった。

問題意識②

今後も、ミゾゴイの被害が全く考慮されずに開発・工事が進行する恐れがある。
(第二期砂防工事)



鳥と人間が共存できるような環境を整えるべき！！

政策提言① PR・保護活動

[ミゾゴイの生態+あきる野市の生物多様性]
のPR活動を行う



市・住民に[ミゾゴイ+在来生物]
の保護意識を植え付け、世論を形成

トキとコウノトリ

- トキ（野生絶滅）やコウノトリ（絶滅危惧ⅠA類）は、知名度を有している。



<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B3%E3%82%A6%E3%83%8E%E3%83%88%E3%83%AA>



<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%88%E3%82%AD>

積極的な保護活動が行われている！

PR・保護活動の事例①

□ 横浜市立「野毛山動物園」

ミゾゴイの飼育・展示



ミゾゴイの生態を
紹介するイベントの開催



保護啓発活動

* 野毛山動物園のミゾゴイ *



PR・保護活動の事例②

□ ミゾゴイ研究の第一人者：川名国男さんによる講演会

2013年2月23日に横浜市野毛地区センターにて開かれ、ミゾゴイの生態や保全における課題についての講演が行われた。

* 講演会の様子 *



<http://blogs.dion.ne.jp/mizogoi/>

政策提言① PR・保護活動

ミゾゴイのPR・保護活動の活発化

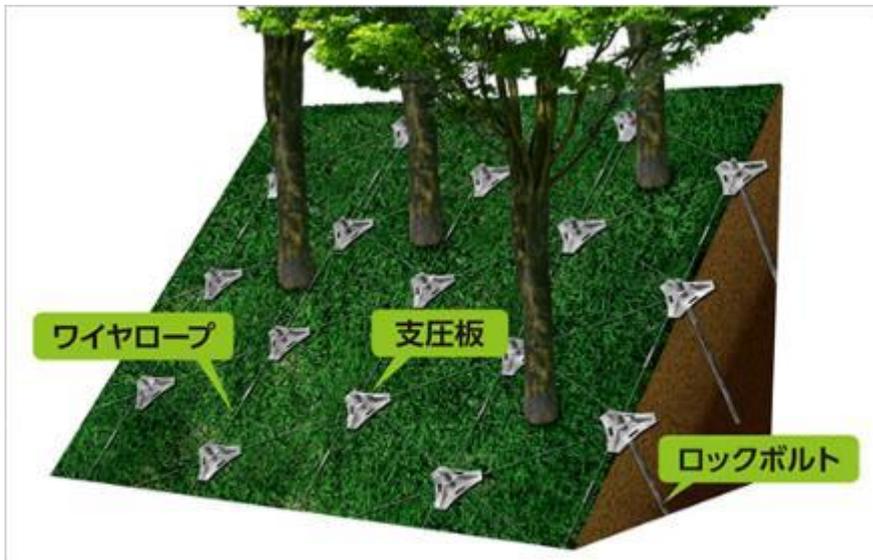
ミゾゴイをはじめとする多くの在来生物が生息しているという認識を持つ

市・住民の環境保全意識を高める

第二期工事（2013年9月～2014年3月）の工事中断・工法見直しへ

工法の代替案

ノンフレーム工法



施工イメージ図(CG)

<http://non-frame.com/about/structure.html>

樹木を伐採せずに崩
落を防ぐ工法



自然保護と人間の暮
らしの両立

ノンフレーム工法



<http://www.non-frame.com/about/compare.html>

ノンフレーム工法のメリット

従来のコンクリートで固める工法と比べて...

<http://www.non-frame.com/about/compare.html>

10%~15%のコスト削減

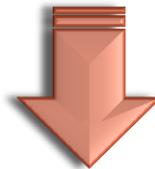
30%~40%の工事期間削減

施工時のCO2排出量70パーセント減

残した樹木によるCO2吸収が期待できる

政策提言② 私有地の買い上げ

今後、繁殖地の森林の更なる
開発が見込まれる



繁殖地のほとんどが私有地

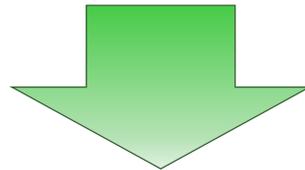


「土地の買い上げ」を行い保護する

政策提言② 私有地の買い上げ

具体的方法

あきる野市がミゾゴイの繁殖地を調査し、その土地を買い上げ、市有地とする。



保全地域に指定し、営巣地を保護する。

政策提言② 私有地の買い上げ

□ 資金調達案

個人や企業からの募金



PR・保護活動により保全意識を高める



「あきる野市ミゾゴイ保護募金」の設立

まとめ

□ PR・保護活動の促進

→市・住民の保全意識を高める

□ ノンフレーム工法の導入

→第二期砂防工事の環境被害の緩和

□ 私有地の買い上げ

→繁殖地（私有地）における開発・工事の阻止

参考文献

- 東京新聞

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/news/CK2013121802000232.html>

- 川名国男 『ミゾゴイ ～その生態と習性～』

- あきる野市 <http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>

- 野毛山動物園 <http://www2.nogeyama-zoo.org/>

- ミゾゴイ保全活動野外調査結果報告

http://www.birdlife-asia.org/mizogoi/pdf/mizogoi_report.pdf

- 里山のシンボル、ミゾゴイを守る

<http://www.birdlife-asia.org/mizogoi/index.html>